

# リアルトーク—みんなの声— タテヨコナナメ、オープンなコミュニケーション



前社長からバトンを受け取って大矢社長の回スタートしました

大矢社長にとっての初回である第5回は東京の本社から

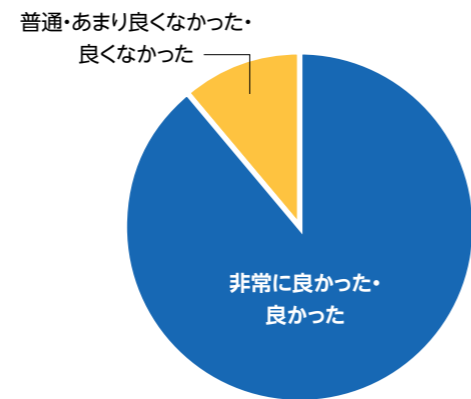
Toray Industries, Inc.

「自由闊達」「開拓者精神」が更に発揮されるような風土醸成のきっかけを作ることを目的に、経営陣と社員の双方向のオープンなコミュニケーションの機会として、動画ライブ配信「リアルトーク—みんなの声—」を2023年1月から実施しています。日覺前社長からスタートし、現在は大矢社長が引継ぎ、社員からの質問に答えています。

社員からの質問は、「上層部のふとした一言により資料作成に過大な時間を割かざるを得なくなり、本来の業務に集中できないことがあるがどう思うか?」「今後進んでいく工場の老朽化への対策をどう考えるか?」「人材・人員不足にどう対応していくのか?」など、現場の社員が抱える課題や、「社長の休日の過ごし方」「社長の一日のスケジュール」等多岐に亘ります。配信当日にチャットで寄せられる質問にも答えています。

リアルトークは、2022年度は2回実施、2023年度は工場を含め、計6回実施予定です。社員が普段接することが少ない社長と対話できる機会であり、社員からは、「社長に親近感が湧いた」「社長の想いや人柄が垣間見えた」「自由闊達な雰囲気を感じられた」「全社のコミュニケーション力が上がっていきそうな予感」「現場の課題に対する社長の率直な意見が聞ける」といったポジティブな感想が多数寄せられています。視聴後のアンケートでは、9割の社員が、「非常に良かった」「良かった」と回答しています。

### 視聴後のアンケート(過去6回の平均)



配信の感想として、大矢社長からは、「若いメンバーを含め、社員の皆さんを頼もしく思って意見を聞いている。このような機会を通じ、国内外の社員と数多く対話したい。」といったコメントがありました。

### 【第6回は名古屋事業場から】



大矢社長

今回の司会を担当した樹脂技術部社員

現場で働く社員の意見を元に、普段感じている課題感や名古屋事業場の良いところについて、大矢社長と観覧席参加の社員が意見交換を行い、ライブならではの臨場感満載の40分を届けました。



### 運営スタッフ代表コメント



総務・コミュニケーション部門  
企画推進グループ  
南 隆之

リアルトークは結論を出すことが目的ではなく、社員の声を経営層に届けるとともに、社員が経営層の考えを直接聞き、一人ひとりが考えて行動に踏み出すきっかけを作る場にしたい、そんな想いを持って企画しています。

最初は社員がどういう反応をするか不安でしたが、実施後のアンケートでは回を重ねる毎に応援の声が増えていき、「良い企画だね、頑張って!」と、声をかけられることも増えてきました。月例会でリアルトークを視聴し、感想や意見を話し合う部署もあり、社内コミュニケーションが少しずつ変化していることを実感しています。

**次回第7回のリアルトークは  
石川工場にて開催します!**



質問に答えている社員



大会議室をスタジオにして社内配信



Toray Industries, Inc.

スタート前のスタッフと大矢社長の打ち合わせ



ジャケットは  
東レ素材: RIRANCHA®



司会を務める人事部社員